

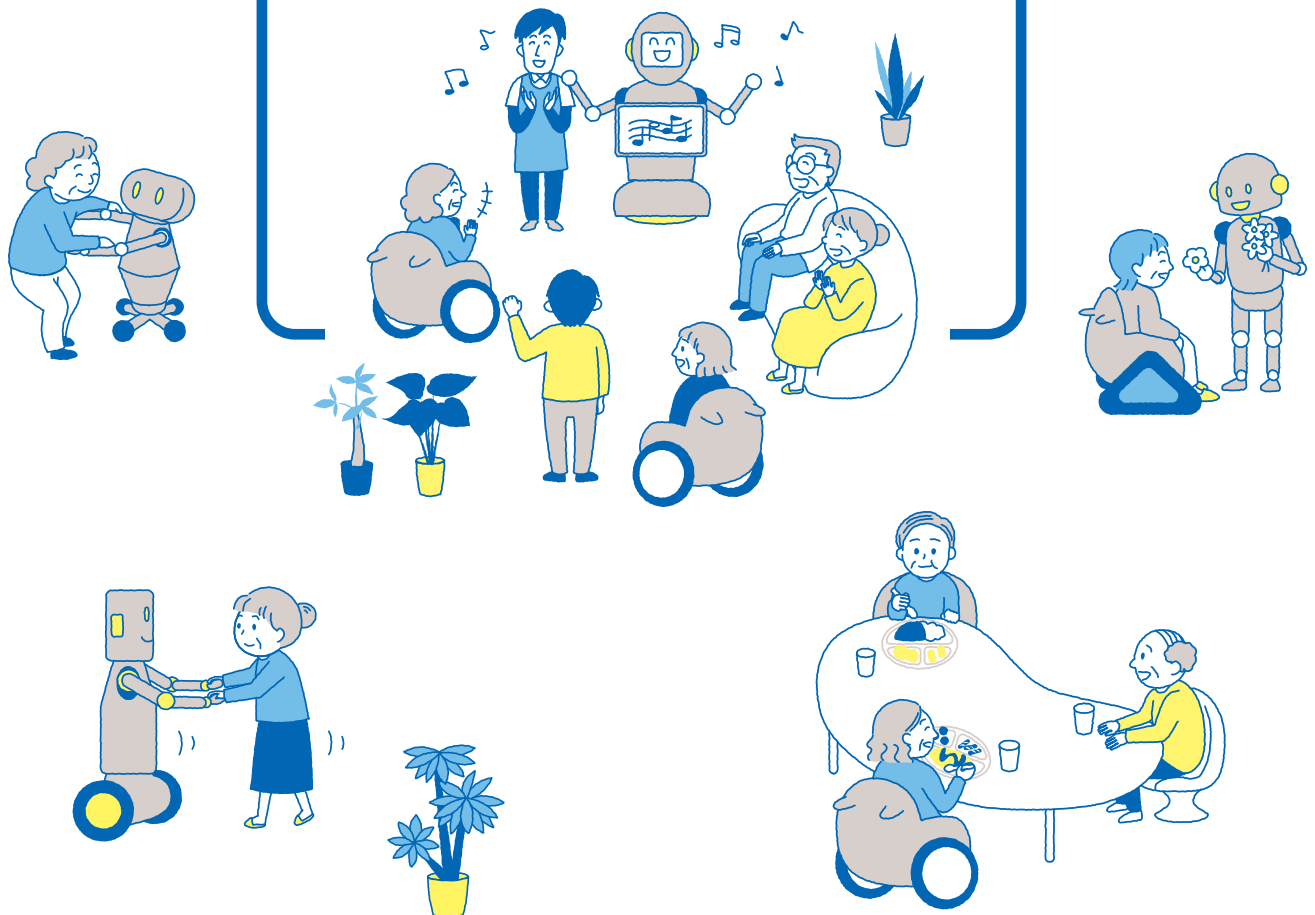


国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
National Center for Geriatrics and Gerontology

健康長寿支援ロボットセンター

介護ロボットの
開発・実証・普及のための

相談窓口



相談窓口

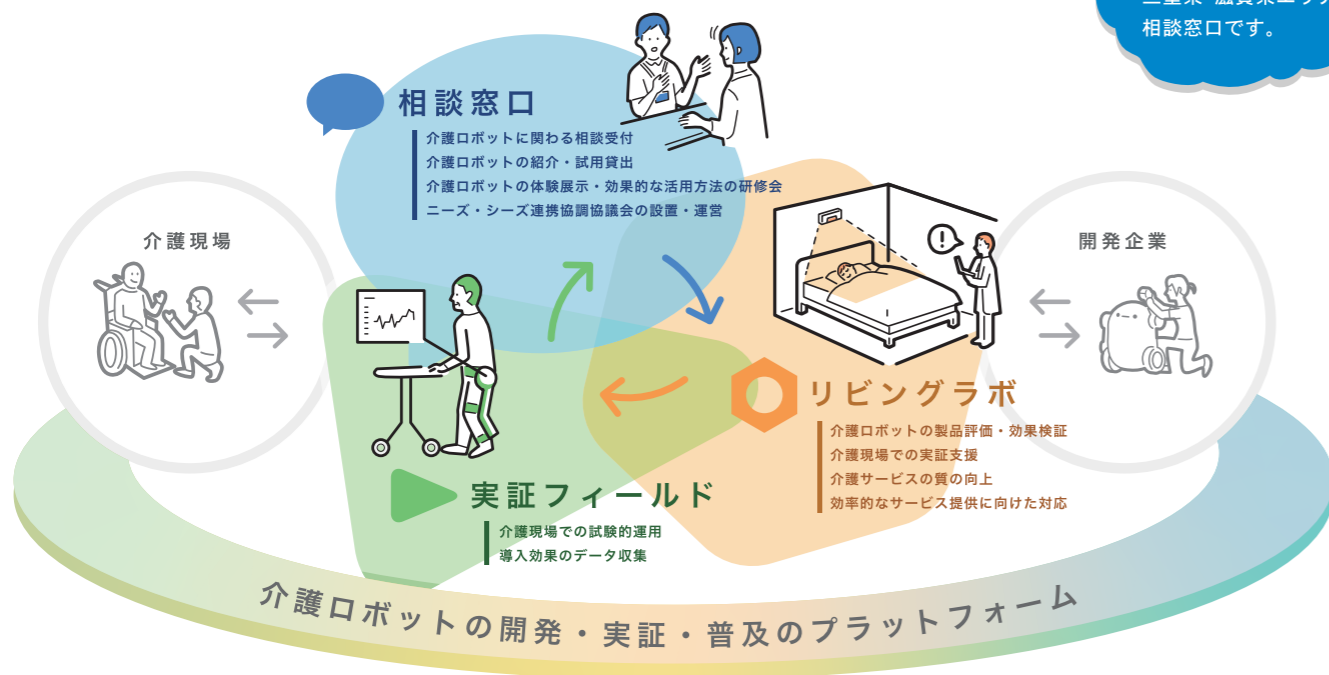
介護現場(ニーズ)と開発企業(シーズ)、 双方からのご相談に対応する窓口です

2025年には国民の4人に1人が後期高齢者(75歳以上)という超高齢社会が到来する日本。高齢者の自立支援および質の高い介護の実現は、深刻化する介護人材の不足も相まって、喫緊の課題となっています。こうしたなかで厚生労働省は、介護ロボットの開発から普及までの流れを加速化しようと、実証フィールドの整備などを行う「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」を2020年にスタートさせました。本事業に参画する「リビングラボ」は、介護現場のニーズに即した介護関連テクノロジーの開発および汎用化のプロセスを支援する拠点であり、「相談窓口」とは各地域において、介護ロボットに関する介護現場(ニーズ)・開発企業(シーズ)双方からの相談受付などを行う一元的な窓口です。

国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンターは、本事業における全国11カ所の相談窓口の1つとして、愛知県・静岡県・岐阜県・三重県・滋賀県エリアの介護施設ならびに開発企業の皆様のご相談を承ります。



愛知県・静岡県・岐阜県
三重県・滋賀県エリアの
相談窓口です。



相談の流れ

介護現場、開発企業の双方から介護ロボットにまつわるご相談を受け付けています。Web相談も随時対応可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



まずはホームページのお問い合わせフォームから▶



介護現場



1 受付



相談前確認シートにご希望の相談内容をご記入いただけます。

相談は無料

2 相談対応



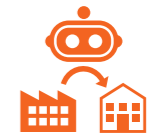
ご要望を詳しくお伺いし、製品紹介や補助金制度のご案内をいたします。

3 体験展示説明



当センターの展示機器を実際にご覧いただけます。

4 試用貸出説明



当事業内における無償のレンタル制度をご案内します。

開発企業



1 受付



相談前確認シートにご希望の相談内容をご記入いただけます。

相談は無料

2 相談対応



開発、実証、普及いずれのテーマでも詳しくお伺いします。

3 研究者間打ち合わせ

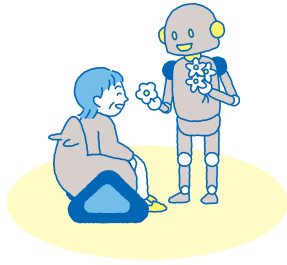


具体的な検証に関するご要望がある場合は、リビングラボへの取次に向けた協議を行います。

4 リビングラボ取次対応



開発状況に応じた適切なリビングラボをご紹介します。



国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター
 National Center for Geriatrics and Gerontology



platform-ncgg.jp



電車でお越しの場合

JR東海道本線 大府駅(西口)から

- ▶ 知多バス「大府(循環)線」
「長寿医療研究センター」下車
- ▶ タクシー
長寿医療研究センターまで約8分

JR武豊線 緒川駅(東口)から

- ▶ 東浦町運行バス「1.長寿線」
「長寿医療研究センター」下車
- ▶ タクシー
長寿医療研究センターまで約10分



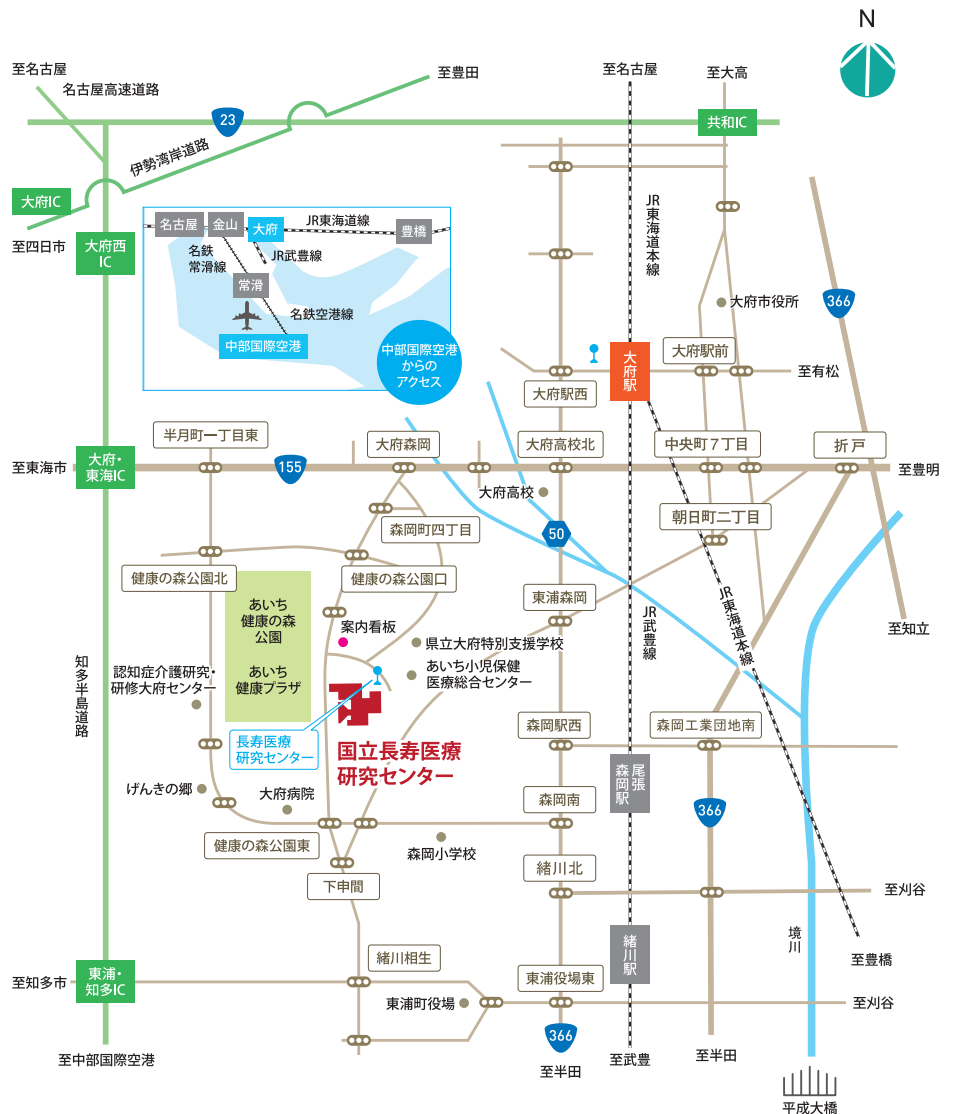
バスでお越しの場合

大府市内から

- ▶ 大府市循環バス
「長寿医療研究センター」下車

東浦町内から

- ▶ 東浦町運行バス
「長寿医療研究センター」下車



〒474-8511 愛知県大府市森岡町7丁目430番地

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

Tel 0562-46-2311(代表) **Fax** 0562-44-8518

E-mail platform2020@ncgg.go.jp(健康長寿支援ロボットセンター)